



## 「千葉以東線区における新たな車両の導入とワンマン運転拡大について」の提案を受ける！ 9月10日

急速に変化する社会環境に対応しながら、持続可能な事業運営に向けて安全・安定輸送を支える構造改革を進めていくことから、千葉以東線区で使用している209系車両については、老朽化を踏まえ、順次E233系及びE131系へ置き換え、ワンマン運転については以下のとおり拡大する。

### 1. 新たな車両の投入 【形式及び投入時期】

(1) E233系 6両編成(改造車両) 2026年10月から (2) E131系 3両及び6両編成(新造車両) 2027年夏以降を予定

### 2. ワンマン運転の拡大

(1) 実施線区 ①総武本線 千葉～銚子間 ②成田線 佐倉～成田間、香取～松岸間  
 ③外房線 千葉～上総一ノ宮間 ④内房線 蘇我～木更津間 ⑤東金線 大網～成東間

上記区間においても、以下の列車は引き続き車掌が乗務する。

・総武快速線及び京葉線から直通する列車(特急列車を含む)

・一部の千葉駅を発着する列車(京葉線E233系で運行する千葉～君津間、千葉～上総一ノ宮間の列車等)

(2) 実施時期 2028年春

### 3. スケジュール

| 時期 | 2026年度 |    |    | 2027年度       |    |    |    | 2028年度      |
|----|--------|----|----|--------------|----|----|----|-------------|
|    | 2Q     | 3Q | 4Q | 1Q           | 2Q | 3Q | 4Q | 1Q          |
| 内容 | ▼提案    |    |    | 車両改造・車両新造    |    |    |    | 実施<br>..... |
|    |        |    |    | 訓練（計画・準備を含む） |    |    |    |             |
|    |        |    |    |              |    |    |    |             |

### 4. その他

(1) 実施日・要員体制については、別途示す。

(2) ワンマン運転拡大に向け、必要な準備等は実施する。

(3) その他の線区・区間についても、ワンマン運転の実施に向けて引き続き検討・準備を進めて行く。

### 【提案時の会社回答の特徴点】

- ・目的と根拠については、車両の老朽化や、生産年齢人口の減少による労働力の不足、お客様のニーズに応えるため最新技術の活用、業務の機械化・システム化等を行い持続的に会社経営を進めていくためである。
- ・現在の209系の編成数は、4両48編成、6両14編成であり、同様の編成数になるかどうかは精査中である。
- ・**E233系とE131系の編成数は未定。**6両編成で走っている区間に順次導入していくよう計画している。
- ・新造されるE131系の3両・6両編成の運用については検討中。現在の車両と同様の貫通車両となる予定。
- ・**成田線(成田～成田空港間)はホームドアの関係で対象外となる。また、成田線(成田～我孫子間)も今回の拡大では対象外となるが、線区・区間を問わずワンマン運転の検討はしている。**
- ・車掌の現在員数は、千葉事業本部250名程度、房総事業本部140名程度、京葉総武事業本部190名程度。
- ・**運輸職場の規模感については精査中。車掌の異動規模等については示せない。**
- ・社員周知については今後行い、必要な情報は周知する。**今年の秋の面談から社員個々の希望を聞いていく予定。面談だけでなく管理者からコミュニケーションを図り把握していく考えである**
- ・臨時列車や分割・併合の取り扱い、駅の間隔や表示、乗り換え案内については精査中である。
- ・教育訓練については準備段階であり、**擬似ワンマン訓練等検討**している。それ以外の内容についても検討中であり、内容が決まり次第社員に周知する。
- ・非常通報装置が扱われた際の**旅客と指令が通話できる指令客室間通話機能は導入しない。**
- ・駅設備の変更については検討中。必要な物は設置していく考えである。**停止位置目標については整備する。**
- ・**ワンマン運転拡大におけるダイヤの増発については検討中である。**
- ・関係する自治体への説明については説明済み。反応はまちまちである。

**車掌職の未来や雇用に関わる施策です。組合員の雇用を守るために、全ての職場から議論をつくり出そう!!**